



## 『THE 世界遺産』を4Kで制作へ

TBS テレビおよびBS-TBSでは、ドキュメンタリー番組『THE 世界遺産』(注1)の特別編『THE 世界遺産 4K Premium Edition(仮)』を4Kカメラで撮影します。画素数がフルハイビジョンの4倍に相当し、鮮やかで美しい4K映像で撮影することで、映像コンテンツの表現力や品質の向上と、世界遺産映像資料としての価値向上を目指します。



その第一弾、第二弾となる番組素材の撮影のために、2月中旬からエジプト、イタリアでのロケを実施しています。衛星放送のBS-TBSで6月から毎月第一土曜日に順次、放送する予定です(第一回放送6月1日、第二回放送7月6日、第三回放送8月3日、以下来年3月まで毎月一回放送)(注2)。

4Kですべてを撮影したテレビ番組のレギュラー放送は、日本初となります。海外での放送や、インターネット配信も視野に入れています。

4K映像の番組ラインアップ(すべて放送時間30分)

- ①「アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群／エジプト」
- ②「ラヴェンナの初期キリスト教建築物群／イタリア」
- ③「日本の世界遺産からひとつ」
- ④「自然遺産1」
- ⑤「自然遺産2」

注1) 『THE 世界遺産』—TBS系列、BS-TBSで放送されているドキュメンタリー番組。1996年からソニーの提供で放送。2010年からは3D映像による特別編も制作し、BS-TBSで放送している。

注2) 今回の特別編は、ソニーの4Kカメラで撮影。制作した番組は、ひとまず通常のハイビジョン映像にダウンコンバートし放送する。